



Standard Scottoil Blue

安全データシート

発行日 2013/10/28 改訂日 2019/10/17 バージョン: 3.0

第1項 物質混合物及び会社情報

1.1. 製品特定名

製品情報	: 混合物
製品名	: Standard Scottoil Blue
製品コード	: 07180
製品タイプ	: Use in lubricants
製品グループ	: 混合
その他の特定方法	: This product must not be used in applications other than those recommended in Section 1.2.1, without first seeking the advice of the supplier.

1.2. 物質または混合物について、特定された関連用途 および推奨できない用途

1.2.1. 特定した重要な用途

一般向け	
メイン用途 テコ`リー	: 一般消費者用
工業用業務用入パック	: 産業用 業務用途に限る
物質混合物の用途	: Lubricant

1.2.2. 推奨されない用途

追加情報なし

1.3. 安全データシートを提供する供給業者の詳細

Scottoiler (Scotland) Ltd.

2, Riverside

Milngavie

G62 6PL Glasgow

T +44 (0)141 955 1100

technical@scottoiler.com

1.4. 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +44 (0)141 955 1100

第2項 危険有害性の要約

2.1. 物質混合物の分類

規制 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準ずる分類

区分外

物理化学的危険性、健康および環境に対する有害性

通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

2.2. ラベル要素

規制 (EC) No. 1272/2008 [CLP] に準ずるラベル表示

注意書き (CLP)	: P102 - 子供の手の届かないところに置くこと。
EUHフレーズ	: EUH208 - Calcium long-chain alkaryl sulfonate II(115733-09-0)を含む。アレルギー - 性反応を起すおそれ。
子供用安全ロック	: 非該当
触覚による警告	: 非該当

2.3. その他の危険

分類に寄与しないその他の危険有害性 : None under normal conditions.

第3項 組成及び成分情報

3.1. 物質

非該当

3.2. 混合物

この混合物には、REACH附属書IIの第3.2節の基準に従って言及されるべき、いかなる物質も含まれていません

第4項 応急措置

4.1. 応急処置対策

応急措置 一般	: 被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
吸入した場合	: 新鮮な空気を吸入させる。被災者を休息させる。
皮膚に付着した場合	: 汚染された衣服は脱衣し、暴露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

Standard Scottoil Blue

安全データシート

眼に入った場合 : 直ちに大量の水ですすぐ。痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合 : 口ですすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診察を受ける。

4.2. 最も重要な症状作用急性および慢性

症状損傷 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

4.3. 医師による救急処置または特別な処置に関する注意事項

対症的に治療すること。

第5項 火災時の措置

5.1. 消火剤

適した消火剤 : 泡消火剤、乾粉粉末消火剤、二酸化炭素、水霧霧、砂。
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。

5.2. 物質または混合物に起因する、固有の有害性

火災時の危険有害性分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素、ヒューム。

5.3. 消火活動を行う上での注意事項

消火方法 : 水霧霧や霧水で熱こらされた容器を冷ます。化学物質の消火活動は慎重に行う。消火に使用した水が環境中に流出しないようにする。

消火時の保護具 : 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

第6項 漏出時の措置

6.1. 注意事項 保護具と緊急時処置

6.1.1. 非緊急対応者

保護具 : Avoid contact with skin and eyes.

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

6.1.2. 緊急対応者

保護具 : 清掃職員に適切な保護具を支給する。

応急処置 : エリアを換気する。

6.2. 環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。液材が下水道や公共水域に流入した場合、行政に通知する。

6.3. 流出防止および清掃に使用する方法及び資材

浄化方法 : 粘土あるいは珪藻土のような不活性な固粒を使って、できるだけ早く、拡散した製品を吸収する。漏出物を回収すること。他の物質から離して保管すること。

6.4. 他の項を参照

項目8を参照。暴露防止及び保護措置。

第7項 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 : 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染エリアをマイルドソープと水で洗浄する。作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防する。

7.2. 禁忌を含む安全な保管条件

安全な保管条件 : 使用しない場合は、容器は密閉しておく。湿気を遮断すること。他の容器に移し替えないこと。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

混禁禁止製品 : 酸化剤、強酸、強塩基。

混禁禁止物質 : 発火源、直射日光。

保管温度 : 0 - 40 °C

7.3. 個別の最終的な用途

Lubricant oil.

第8項 ばく露防止及び保護措置

8.1. 管理パラメーター

追加情報なし

8.2. ばく露防止- 危機管理対策

設備対策

Ensure exposure is below occupational exposure limits (where available).

個人用保護具

不必要な暴露を避ける。Gas mask with filter type A at conc. in air > 5 ppm. 手袋、ニトリルゴム製手袋。In case of splash hazard: safety glasses.

Standard Scottoil Blue

安全データシート

手の保護具

Where hand contact with the product may occur the use of gloves approved to relevant standards (e.g. Europe: EN374, US: F739) made from the following materials may provide suitable chemical protection. PVC, neoprene or nitrile rubber gloves Suitability and durability of a glove is dependent on usage, e.g. frequency and duration of contact, chemical resistance of glove material, dexterity. Always seek advice from glove suppliers. Contaminated gloves should be replaced. Personal hygiene is a key element of effective hand care. Gloves must only be worn on clean hands. After using gloves, hands should be washed and dried thoroughly. Application of a non-perfumed moisturizer is recommended.

For continuous contact we recommend gloves with breakthrough time of more than 240 minutes with preference for > 480 minutes where suitable gloves can be identified. For short-term/splash protection we recommend the same, but recognize that suitable gloves offering this level of protection may not be available and in this case a lower breakthrough time maybe acceptable so long as appropriate maintenance and replacement regimes are followed. Glove thickness is not a good predictor of glove resistance to a chemical as it is dependent on the exact composition of the glove material. Glove thickness should be typically greater than 0.35 mm depending on the glove make and model.

眼の保護具

液相状態の危険がある場合: Standard EN 166 - Personal eye-protection。化学用ゴーグルまたは安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用する。

呼吸用保護具

換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。適切なマスクを着用する

個人用保護具シンボル:



熱危険に対する保護

特に該当しない。

環身のばく露の制限と監視

第6項

その他の情報

使用中は飲食禁止かつ禁煙

第9項 物理的及び化学的性質

9.1. 物理的および化学的な基礎物質に関するデータ

物理的状態	: 液体
外観	: Mobile liquid。
色	: 青色。
臭い	: characteristic。
臭気閾値	: データなし
pH	: Not classifiedNot classified
蒸発速度(酢酸エチル=1)	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: > 280 °C IBP
引火点	: > 210 °C PMCC
自然発火温度	: > 320 °C
分解温度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: 不燃性

Standard Scottoil Blue

安全データシート

蒸気圧	: < 0.5 kPa @ 20°C
相対蒸気密度 (20 °C)	: データなし
比重	: 0.88 kg/l @ 15°C
溶解度	: Insoluble in water. 脂肪族炭化水素可溶。
Log Pow	: データなし
動燃性率	: 64 mm ² /s @ 40°C
動的粘度	: データなし
爆発性	: 区分外。
酸化性	: 区分外。
爆発限界	: データなし

9.2. その他の情報

VOC 含有量	: 0 %
---------	-------

第10項 安定性及び反応性

10.1. 反応性

No reactivity hazard other than the effects described in sub-sections below.

10.2. 化学的安定性

決定していない。

10.3. 危険有害反応可能性

決定していない。

10.4. 避けるべき条件

直射日光、極端に高温または低温。

10.5. 混触忌避物質

酸化剤、強酸、強塩基。

10.6. 危険有害な分解生成物

ヒューム、一酸化炭素、二酸化炭素。

第11項 有害性情報

11.1. 毒物学上の作用に関するデータ

急性毒性 (経口)	: 区分外
急性毒性 (経皮)	: 区分外
急性毒性 (吸入)	: 区分外
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分外
追加情報	pH: Not classified Not classified
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
追加情報	pH: Not classified Not classified
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
呼吸器刺激性又は皮膚感受性	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
生殖細胞変異原性	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
発がん性	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
生殖毒性	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
特定懸念臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
特定懸念臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
吸人性呼吸器有害性	: 区分外
追加情報	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない

Standard Scottoil Blue

動燃性率	64 mm ² /s @ 40°C
潜在的な健康有害性及び症状	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。

第12項 環境影響情報

12.1. 毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

Standard Scottoil Blue

安全データシート

水生環境有害性(急性) : 区分外
水生環境有害性(長期) : 区分外

12.2. 残留性・分解性

Standard Scottoil Blue

残留性・分解性 : Not readily biodegradable。決定していない。

12.3. 生体蓄積性

Standard Scottoil Blue

生体蓄積性 : 決定していない。

12.4. 土壌中の移動性

追加情報なし

12.5. PBT(難分解性、生体蓄積性、毒性)およびvPvB(極難分解性、極生体蓄積性)の評価結果

Standard Scottoil Blue

PBT 評価結果 : Not classified as PBT or vPvB.

12.6. その他の有害な影響

追加情報 : 環境への放出を避けること。

第13項 廃棄上の注意

13.1. 廃棄方法

推奨品(梱包処分) : 国・地域の規制に準拠して廃棄する。
残余廃棄物 : 環境への放出を避けること。

第14項 輸送上の注意

欧州危険物輸送規則/欧州危険物直轄輸送規則/国際海上危険物規則/国際航空運送協会に準ずる。

14.1. 国連番号

国連番号(ADR) : 非該当
国連番号(IMDG) : 非該当
国連番号(IATA) : 非該当
国連番号(ADN) : 非該当
国連番号(RID) : 非該当

14.2. 国連正式品名

正式品名(ADR) : 非該当
正式品名(IMDG) : 非該当
正式品名(IATA) : 非該当
正式品名(ADN) : 非該当
正式品名(RID) : 非該当

14.3. 輸送危険物分類

ADR

輸送危険物分類(ADR) : 非該当

IMDG

輸送危険物分類(IMDG) : 非該当

IATA

輸送危険物分類(IATA) : 非該当

ADN

輸送危険物分類(ADN) : 非該当

RID

輸送危険物分類(RID) : 非該当

14.4. 容器等級

容器等級(ADR) : 非該当
容器等級(IMDG) : 非該当
容器等級(IATA) : 非該当
容器等級(ADN) : 非該当
容器等級(RID) : 非該当

14.5. 環境有害性

環境有害性 : いいえ
海洋汚染物質 : いいえ
その他の情報 : 補足情報なし

Standard Scottoil Blue

安全データシート

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

非該当

海上輸送

非該当

航空輸送

非該当

内陸水路輸送

非該当

鉄道輸送

非該当

14.7. MARPOL 附属書I 及びBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

第15項 適用法令

15.1. 安全、健康、環境の保護に係る規則、物質または混合物を対象とする個別法令規則

15.1.1. EU規則

附属書XVIIIに制限が規定されている物質は一切含まない。

REACH高懸念物質候補は一切含まない。

REACH附属書XIVのリストに記載されている物質は一切含まない。

Contains no substance subject to REGULATION (EU) No 649/2012 OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUNCIL of 4 July 2012 concerning the export and import of hazardous chemicals.

Substance(s) are not subject to Regulation (EC) No 850/2004 of the European Parliament and of the Council of 29 April 2004 on persistent organic pollutants and amending Directive 79/117/EEC.

VOC 含有量 : 0 %

15.1.2. 国家規則

追加情報なし

15.2. 化学物質安全性評価

化学物質の安全性評価は未実施

第16項 その他の情報

参考文献 : 指令67/548/EEC及び1999/45/CEの廃止・改定、規則(EC) No1907/2006の改定に係る2008年12月16日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規則(EC) No 1272/2008。

その他の情報 : なし。

危険有害性情報、EUHフレーズの全文

EUH208	Calcium long-chain alkaryl sulfonate II(115733-09-0)を含む。アレルギー - 性反応を起こすおそれ。
--------	---

SDS EU (REACH 附属書II)

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関する情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保證するものではない。